

文花中学校 生活のしおり

～ よりよい学校生活をめざして ～

令和8年度版



墨田区立文花中学校

年	組	番	氏名
---	---	---	----

生活のきまり 学校生活

次の事項をよく理解し、自覚と責任のある行動ができるよう何度も繰り返し読み、行動できるように心がけてください。

ルールとは

- ① 学校は教師の指導のもと、生徒が自己を発見し、可能性を伸ばし、社会の一員としてよりよく生きていく力を身につける場である。また、集団の中で互いに認め合い、協力し合う意識を高めていく場もある。そのためにも「ルール」は必要である。
- ② 文花中では生徒がその「ルール」によって締め付けられることなく、安心して快適に学校生活が過ごせるように「ルール」が定められている。常に責任ある行動がとれる人間になる。
- ③ 他人に対する礼儀、マナー、言葉遣い、話をきちんと聞く、などの社会生活における基本姿勢が身に付いた人間になる。

(1) 登校

登校は8:00から予鈴8:20に教室入室、本鈴8:25までに着席、朝読書開始。朝練や先生の許可のある場合を除き、8:00より前に登校しない。

朝学活後、8:45までは教室を出ない。(1校時が体育の場合を除く)

*病気その他の理由で欠席、遅刻の場合は保護者が「**欠席連絡システム**」で連絡する。(8:15までに)

*遅刻した場合は必ず職員室に寄り、学年の先生(他の先生に)登校の報告をしてから教室へ行く。

早退の場合も必ず、職員室に寄り、学年の先生(他の先生に)に早退の報告をしてから下校する。

*通学路、玄関、校舎内などでは先生・主事さん・友人への大きな声であいさつ。

*自転車登校は一切、認めていません。危険なので絶対にやらない。自転車は保護者に返却。

*登下校とも交通ルールを守り、寄り道や買い食いなどしない。

(2) 始業前

*一度、登校したら外出できない。

(3) 朝自習・読書

*朝自習・読書の時は、私語をしない。席を立たない。

(4) 授業

*始業のチャイムと同時着席、授業道具を机に出し、静かに先生を待つ。

*宿題や教材などを忘れた場合は教科担当の先生に連絡をし、指示を受ける。

教材、体育着の貸し借りは原則禁止。

(5) 休み時間

*次の授業の準備の時間。(トイレ・教室移動を含む)

*保健室、会議室前廊下は静かに通行する。

*職員室の出入りは後ろから、入る。「入室の心得」

①カバンは廊下に置く。 ②用件ははっきりと ③室内、入り口付近では静かに

「失礼します。」「〇年〇組、〇〇です。〇〇先生、お願いします。」「ありがとうございます。」

「失礼しました。」 ※テスト1週間前、成績処理期間は職員室入室禁止。

(6) 給食

*4校時終了後、給食当番は手洗いをし、白衣・白帽・マスクを必ず着用。(原則、4校時が体育の場合でも標準服に着替えてから)

*他の生徒も手洗いをしたらすぐに着席。休み時間ではない。給食中は教室からでない。席を立たない。

(7) 昼休み

*教科係は午前中、昼休みに明日の授業の教科の先生に連絡を聞いておき、帰りの学活前にクラス後ろの黒板に連絡を記入。

- *生活委員は給食準備中にボールのカギを開ける。
- *全学年、校庭使用可。左半分はボールを蹴ってもよいゾーン。右半分は蹴ることは禁止。
- *雨天やグラウンドコンディションが悪い時は校庭使用禁止。（中止は昼放送で連絡）
- *ボールを大きく蹴り上げない。校舎に向けて蹴らない。校庭外に出さない。
予鈴で速やかに返却。守れない場合は、一定期間貸し出し禁止。
- *校舎内で過ごす場合は静かに語り合い、悪ふざけ、走り回りはしない。

(8) 放課後

- *帰りの学活では教科連絡、一日の反省を行う。
- *学習用具は許可されたもの以外はすべて持ち帰る。机には原則としてものをに入れておかない。
- *学活後、班ごとに各分担清掃区域の清掃を行う。清掃は必ず監督の先生に確認してもらい、全員であいさつして終了。勝手に帰らない。
- *清掃が終わったら生徒はすぐに下校。許可なく居残りはできない。
- *下校後や休日、外出する際は標準服、ジャージで外出しない。（自転車に乗らない、店に入らない）
またサブバックを外出カバンとしない。

(9) 部活動

- *部活動は放課後、顧問の先生の指示により行う。
- *活動終了後は直ちに下校、学校に残ったり、寄り道をしたりしない。
- *朝練は原則7：30～8：00、予鈴に遅れないこと。7：20より前に学校に入らないこと。
- *その他、文花中部活動のルールにしたがうこと。守れない場合は活動停止になる。
- *委員会、学年、クラスの活動が優先。

(10) その他

- *病気等で保健室を利用するときは担任、授業の先生、学年の先生に保健室連絡カードを書いてもらう。
- *上履きで校庭には出ない。靴のかかとはふまない。
- *トイレは各学年階を使用する。ただし2F職員室近くと1Fのトイレは来賓用のため使用しない。
部活動時は体育館トイレ、各学年トイレを使用する。
- *体育館、格技室への移動は西階段を使用し、他学年の廊下、フロアにはいかない。特別教室へは近い階段を使用する。体育館裏、夜間学級へは行かない。
- *同学年内でも他のクラスへの出入りはしない。非常時以外はベランダには出ない。
- *生徒同士のお金の貸し借りは絶対しない。
- *エレベーターは使用できない。ケガ等により許可する場合あり。
- *学校に忘れ物や再登校で提出する際は標準服または体操着で登校する。（私服は不可）
- *エアコンの使用は原則、夏季は7月～9月、冬季は12月～3月とする。ただし期間外でも使用する場合がある。操作（温度調節）は担任・教科担任がおこなう。学級委員がON・OFFのみ操作。
- *カッターナイフ等、危険物は校内に持ち込まない。
- *廊下は絶対走らない。また、教室内の非常ボタンには非常時以外、絶対触れない。
- *最終授業が保健体育の場合、体育着で下校しても可。
- *休日などは部活動など特別な場合を除き、登校できない。忘れ物などを取りにきた場合は必ず管理員の許可を得て、職員室の先生の許可を得る。
- *アルバイトは原則認めていない。
- *学校からのプリントは必ず保護者に見せる。
- *他校行事に行かない、呼ばない。兄弟姉妹の場合は必ず、本人の保護者が引率する。（他の保護者では不可）
- *集合が指示された場合は集合時間には全員が指示された隊形で整列し、学級委員が人員点呼を済ませておく。点呼後、担任に報告。

全校朝礼・生徒会朝礼……月に各1回、体育館で行う。

学年朝礼……月に1回、各フロアで行う。

朝礼隊形……学級委員先頭で出席番号順、指揮に向かって右男、左女の各1列、最後尾は生活委員。

生活のきまり 持ち物 服装

服装、頭髪、持ち物などの生活のきまりは、公立中学校における「中学生らしさ」を基本に定めます。「中学生らしさ」とは、

- ① 華美で、流行に流されることなく質素でシンプルであること。
- ② 高価なものでなく、経済的であること。
- ③ 学習や運動に適したもので、機能的であること。
- ④ 清潔感あふれ、見た人に不快感を与えないこと。

以上のような考えを基本として、文花中学校の「生活のきまり」を次のように定めます。

(1) 持ち物 等

- * 持ち物にはすべて記名する。(上履きはかかと部分の外に記名)
- * 不要物(遊具、菓子類、装身具、携帯電話など)は絶対に持ってこない。原則、不要物は保護者に返却。登下校中の飲食も絶対禁止。部活動も同様。
- * 特別な理由で現金、貴重品を持参した場合は朝、すぐに担任に預ける。腕時計は自己責任で可。
- * 読書について書籍(小説・詩集など)は可。漫画・雑誌・写真類は不可。
- * 授業で使う机、イスは3年間使用。落書きをしない・シール等を貼らない。傷つけ、穴あけをしない。
- * 文中バックを利用する。体操着等文中バックでは入らない場合、サブバックを使用する。
- * 紙袋・ビニール袋・手さげ袋・エナメルバックなど指定バック以外のものは禁止。
- * カバンへの飾り物は約10cm四方ぐらいまでの大きさの物を1つまで付けてよい。
- * 文中バック・サブバックへのいたずら書きは禁止。
- * サブバックの持ち方は、危険なので肩ひもをリュックショルダーのように持たない。
- * 学校にあるものはすべて公共物。大切に扱う。
- * 制汗について、無香料シートは可。スプレーは禁止。
- * 整髪料など持ち込みはもとより、登校前使用してこないこと。
- * リップクリームは無色透明で無香料のもの。(メンソールのみ)ハンドクリームも無香料のもの。
- * 手、足などにミサンガや色ゴム、バンド等を着用してはいけない。
- * ピアス(穴あけを含む)、ネックレス、指輪、ブレスレット等の装飾類を身につけない。
- * いかなる場合でも化粧、アイプチ、眉いじり、爪飾り(磨き)、をしてはいけない。
- * 胸ポケットに物をささない。
- * コンタクトは無色透明のみとし、カラーコンタクトなどおしゃれ物は不可。
- * ひざかけ使用は室内防寒対策のみ可。廊下で羽織る行為はしない。
- * ホッカイロ 持参はOK、授業中は触らない。
- * 登校や普段の学校生活は特別な場合をのぞき、標準服で生活する。
- * ズボンを下げて履く、スカートのウエスト部分を折り込む、シャツ出し、ブレザーの袖まくりなどだらしない着用はしない。また、ブレザーの前ボタンは校内でははずして生活してもよいが校外では締める。(登下校 等)
- * 年間通して、水筒を持参してもよい。飲むのは原則、休み時間。授業で許可があった場合も可とする。中身は水、茶、スポーツドリンク(ペットボトル不可)。
- * 登校時、帽子、日傘の使用は可。(熱中症防止対策)
- * 水泳授業において、ラッシュガード使用を許可する。(派手なものは避ける)

取扱い店

【標準服】男子：ナポリヤ(03-3941-1605) 女子：オオタカ(03-3631-3906)
【体育着、カバン、上履き、校章】東京オグチ(03-3634-3941)
十字屋(03-3617-0197 押上3-50-10)

男 子	項目	女 子
指定紺ブレザー(左襟校章)、チェック柄ズボン BD シャツ(袖に刺繍あり)、ネクタイ(式典は 必須)	標準服 冬 移行期間含	指定紺ブレザー(左襟校章)、チェック柄スカートまたは ズボン、BD シャツ(袖に刺繍あり)、リボン (式典は必須) スカートは直立してひざ下部が完全にかくれる 丈にすること。
BD シャツ(袖に刺繍あり)、白、紺で無地ポロシャツ いずれも可、チェック柄ズボン 指定セーター、ベスト(任意)可 寒ければブレザー着用可	夏 移行期間含	BD シャツ(袖に刺繍あり)、白、紺で無地ポロシャツ いずれも可、チェック柄スカートまたはズボン 指定セーター、ベスト(任意)可 寒ければブレザー着用可
※セーター、ベスト姿での登校可		
式典：入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式、離任式、周年式典		
【ベルト】 腰骨より上でとめる。合皮又は革のものを使用 黒、紺、茶(飾りのないもの、極端に太い・細いものは禁止)	頭 髪	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔で学習や運動に適した髪型とする。 ・前髪は目にかからないようにする。 ・デザインカット(極端な刈上げ等)、パーマ、脱色、着色は禁止。後ろは肩の上部にかからない。肩にかかるようになったら1つか2つで結ぶ。ダンゴや編み込みなどの結び方はしない。結び目は後頭部。また、前髪が目にかかる場合は、黒のヘアピンでとめる。ゴムは紐状で黒、紺、茶。ヘアバンド、リボン、髪留め類は不可。短髪にする場合は男子に準ずる。
<ul style="list-style-type: none"> ・清潔で学習や運動に適した髪型とする。 ・目、襟、耳にかからない程度にする。 ・デザインカットのようなものは不可。(短髪にする際、サイドのみ極端に刈り上げたりしない。モヒカン、ツープロック、レイヤー等) 		
<ul style="list-style-type: none"> ・男女とも「アイロン」「こて」などを使用して髪型を变形することは不可。ただし、やむを得ない事情の場合は事前に申し出る。(縮毛矯正 等) 		
カバン	学校指定3ウェイバッグ(紺、校章あり) サブバッグ(指定)	
靴	【通学靴】 <ul style="list-style-type: none"> ・登下校は運動靴または黒のローファー。 ・体育授業はアップシューズ。 ハイカット、デッキシューズは不可 【上履き】 <ul style="list-style-type: none"> ・学校指定のライン入り運動靴(学年色あり) 	
ソックス	<ul style="list-style-type: none"> ・白、黒、紺、グレー(ワンポイント、ワンラインは可、くるぶしが常時、完全に隠れるもの) スニーカーソックス(くるぶしソックス)、ルーズソックスは不可 ・女子は黒のタイツ着用可。(柄、飾りがなく透けないもの。ただし、体育授業は不可) ※ 部活動も同様、ただし部活で認められている場合は部活ルールに準ずる。 	
アンダーシャツ	<ul style="list-style-type: none"> ・無地のシャツ(色は白、黒、紺、グレー)、女子はキャミソール等が白、黒、紺、グレーであればよい。 	
防寒	【セーター、ベスト】 指定セーター、ベスト(任意) 【防寒具】 マフラー・手袋・ネックウォーマー可(派手でない物) ウィンドブレーカー、パーカー類、帽子、ストール兼用マフラーは不可 ※ 部活動登校の際、(朝練、再登校)顧問が認証したウィンドブレーカー着用可	
コート	【コート】 ハーフのピーコート、ダッフルコート(ファーのないフードつき可)ダウンコート、市販のスクールコート ※ 色はどのコートも黒、紺、茶、グレーでバッグに保管できる等、かさばらないものが望ましい。	
体育着	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャージ、半袖シャツ、クォーターパンツ(学校指定) ・体育授業では名前の異なる体育着で授業参加できない。 	

以上、何度も読み直し、早く学校生活に慣れましょう。なお、不明な点や、この文章に明記されていないものは先生にきくこと。(自分勝手な解釈はしない)